

第41回 北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会 開催要項

- 1 主催 北海道バドミントン協会
- 2 主管 小樽地区バドミントン協会
- 3 後援 北海道教育委員会、北海道中学校体育連盟、(公財)北海道スポーツ協会、小樽市、小樽市教育委員会、NPO 法人小樽スポーツ協会
- 4 期日 令和5年1月7日(土)～9日(月)
- 5 会場 小樽市総合体育館
〒047-0024 北海道小樽市花園5丁目2番2号 TEL0134-33-3710
- 6 日程 令和5年1月 7日(土) 団体戦1回戦～決勝
8:00 開場
8:40 連絡・諸注意(放送)
9:00 公開練習
10:00 競技開始
1月 8日(日) 個人戦単複1回戦～3回戦
1月 9日(月) 個人戦単複準々決勝～決勝
8:00 開場
8/9日共通 8:10 公開練習
8:40 連絡・諸注意(放送)
9:00 競技開始
- 7 種目 学校対抗男女団体戦、個人対抗男女個人戦(ダブルス・シングルス)
- 8 競技規則 令和4年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和4年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 競技方法 (1) 学校対抗(団体戦)
ア トーナメント戦とし、3位決定戦は実施しない。
イ 2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。同一選手が単と複、および複と複を兼ねて出場することはできない。
ウ 2マッチ先取とする。どちらかのチームが初戦のみ3マッチ行う。
エ 監督、コーチ、選手、マネージャーの変更は大会事務局に所定の用紙で提出する。ただし、追加は認めない。上記については、大会初日(7日)の8:30までとする。
(2) 個人対抗(個人戦)
ア トーナメント戦とし、3位決定戦を実施する。
イ 同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない
- 11 参加資格 (1) 令和4年度北海道バドミントン協会に登録(所属協会に登録)済みの中学1・2年生で、地区協会長に推薦された者。
(2) 団体戦は学校長、個人戦は保護者に承諾され、参加承諾書を提出している者。
(3) チーム(団体戦および個人単複)は、単一学校の生徒で編成された者であること。

- 1 2 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率者は、令和4年度北海道バドミントン協会に登録(所属協会に登録)済みの当該学校の教員・部活動指導員とする。
 (2) 外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
 (4) マネージャーは当該学校の教員または生徒とする。
 (5) 団体戦の監督は、当該学校の教員とする。
 (6) 個人競技については、当該学校の校長が引率者として承認をした保護者あるいは外部指導者(コーチ)1名による引率を認める。
- 1 3 登録人数 (1) 団体編成は、監督1名、外部指導者(コーチ)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
 (2) 個人戦は、監督、マネージャー、外部指導者(コーチ)のいずれかから1名、単又は複選手とする。
 (3) 監督、マネージャーは同一校から男女別に1名までとする。
 (4) 団体戦の外部指導者(コーチ)は、男女別に各校1名ずつとする。同一人物が複数校の外部指導者(コーチ)になることはできない。
 (5) 各種目とも、下記の参加割当数と推薦選手とする。ただし棄権があった場合は、開催地区協会が補充できる。

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	北空知	旭川	名寄	北見	十勝	釧根	開催地	計
団体戦	2	1	2	2	4	1	1	2	1	1	2	1	1	21
個人戦	3	3	3	3	6	3	3	4	3	3	4	3	1	42

(6) 推薦選手は、北海道バドミントン協会競技委員会の規程どおりとする。

ア. 全道中体連個人戦でベスト8以上の者。

イ. 全道ジュニア新人の部予選(南・北)で1位、2位の者。

ウ. ジュニアナショナルメンバー

※同一選手が単と複の両方で推薦基準を満たしている場合でも、単と複を兼ねて出場することはできない。

《推薦選手》※名前横の数字は学年、学校名横のカタカナは大会要項13(6)の該当する基準

男子ダブルス(4組)

奥村啓太②・東海林亮汰②(北門中 ア)

河野颯汰②・吉田一咲②(東明中 ア)

高杉權②・関野光流②(元町中 ア)

丹羽驍②・後藤瑛翔②(幌別中 ア)

女子ダブルス(2組)

菊田優羽①・武藤希乃①(光洋中 ア)

谷口桜香②・神野花奏②(春光台中 ア)

男子シングルス(4名)

横田寛人②(砂川中 イ)

田中大誇①(砂川中 ア・イ)

原田翔斗②(室蘭西中 イ)

篠原泉輝②(大麻東中 イ)

女子シングルス(6名)

豊嶋彩衣心①(東鷹栖中 ア・イ)

阿部未紀①(明苑中 ア)

奥田紗世①(帯広第一中 ア・イ)

熊谷彩月②(南町中 ア)

齋ひな②(中央中 イ)

浅井志保①(信濃中 イ)

※ウは該当者無し(2022年10月12日現在)

- 14参加料 団体戦 男女各1チーム 15,000円
個人戦 単：2,500円、複：5,000円
- 15申込締切日 令和4年12月16日(金)
- 16申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、各協会で一括し、下記大会事務局に申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。
(関係文書を北海道バドミントン協会のWEBサイトよりダウンロードし、申込用エクセルファイルの注意事項に従って、データの提出をお願いします。)
なお、各種目の参加割り当て数を満たさない協会は、令和4年12月2日(金)までに書面で大会事務局に連絡すること。

(申込先) 小樽地区バドミントン協会
〒047-0155 小樽市望洋台3丁目6-1 小樽市立望洋台中学校内
大会事務局 播磨正典(宛)
電話：0134-52-1577/FAX:0134-52-2261
E-mail bouyoudai-jh@otaru.ed.jp
(参加料振込先) 北洋銀行 小樽中央支店(普通) 口座番号：0701556
口座名義：小樽バドミントン協会代表高野幹男

- 17組合せ 令和4年12月24日(土) 10:00～中島体育センター において関係者立合いの上、レフェリー(競技役員長)の指示のもと、北海道バドミントン協会競技委員が行う。

- 18表彰 (1) 各種目とも第3位まで賞状ならびにメダルを授与する。
(2) 個人戦は今年度の全日本中学生バドミントン選手権大会北北海道・南北海道各チームの代表者選考会とする。選考基準、および、選考会の日時・場所等は、別紙「全日本中学生バドミントン選手権大会選手選考基準」の通りとする。なお、混合複は、選考された単複選手の中で決める。

- 19宿泊 泊 今大会は宿泊の斡旋は行わない。各校および参加者で手配をすることとする。
- 20備考 (1) 競技中の怪我について、主催者は応急処置を行うが、責任の一切を負わない(傷害保険は各自で加入する)。
(2) 競技中の着衣は、白または(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用する。着衣表示については(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示、背面表示については、一部(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。
(3) 本大会は原則として敗者地区責任審判制で行う。主審1名と単の場合は線審1名(線審もう1名は主管の小樽地区)、複の場合は線審2名を敗者地区にてお願い致します。
(4) 大会参加に際して提供された個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはない。

21 新型コロナウイルス感染防止対策(2022年9月29日現在)

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会および関係諸機関が作成したガイドラインに準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し、下記のとおり実施する。なお、今後の感染拡大状況やガイドラインの変更が出た場合、本大会の感染防止対策も検討、変更する可能性がある。

- (1) 本大会は全て無観客試合とする。引率者として登録された保護者の入場は認める。

- (2) 開閉会式および代表者会議は行わず、競技説明（各日 8：40～連絡・諸注意、新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」参照）および表彰（随時）のみ行う。
- (3) 会場内への出入りは、IDを発行された選手および監督（顧問）、マネージャー、外部指導者（コーチ）のみとする。
- (4) 次の書類を必ず提出すること。
- 【提出書類A】健康状態確認シート一覧（学校用）
～大会初日受付時に提出する。（男女まとめてもよい）
※各自、自宅（宿泊先）で検温を済ませておくこと。
- 【提出書類B】健康状態確認チェックシート（個人用）
～大会2日目以降は毎日の朝、競技開始前に監督が参加生徒人数分を回収してそのまま、受付または本部席に提出する。
（2日目以降については、【書類A】の提出は不要）
※役員については、大会初日から【書類B】のみ提出する。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、この大会を中止にする場合がある。